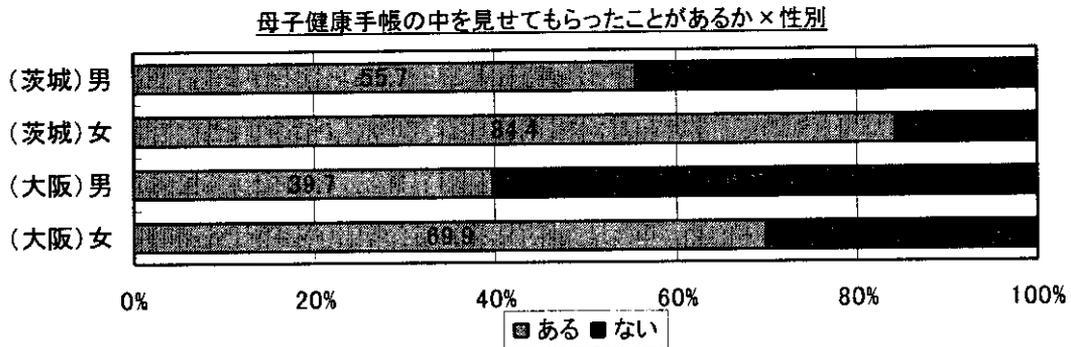


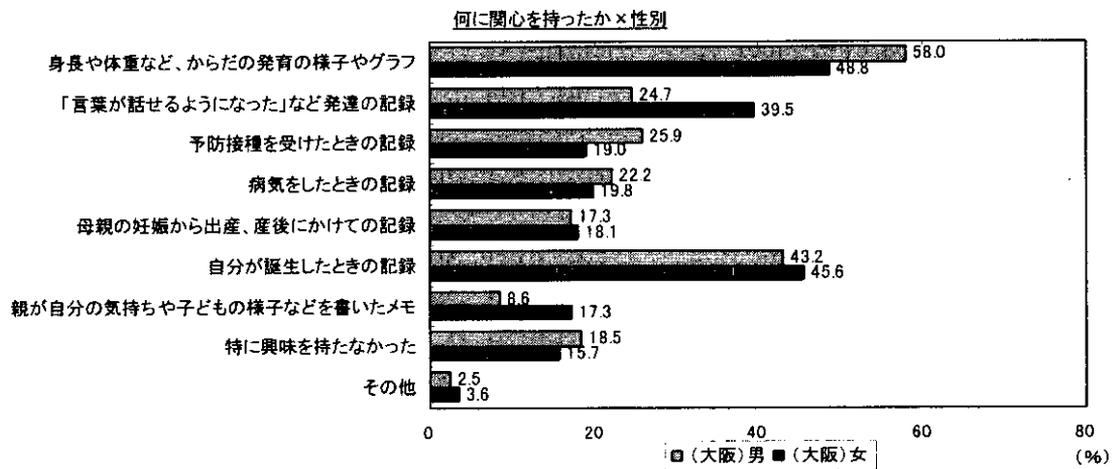
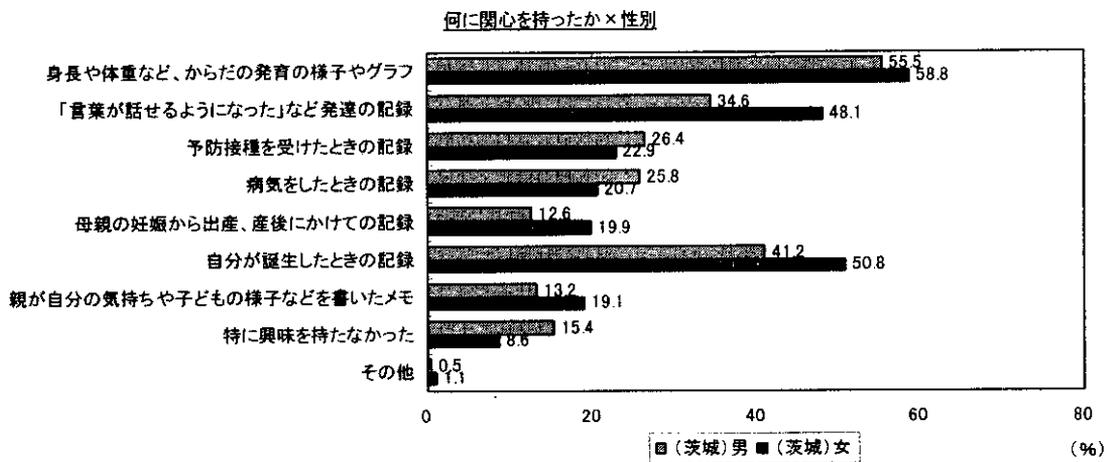
母子健康手帳の中を見せてもらったことがあるか.....

母子健康手帳の中身を見たことがあるか質問したところ、小学生と同様、女子の方が男子に比べ見たことがある生徒が多かった。



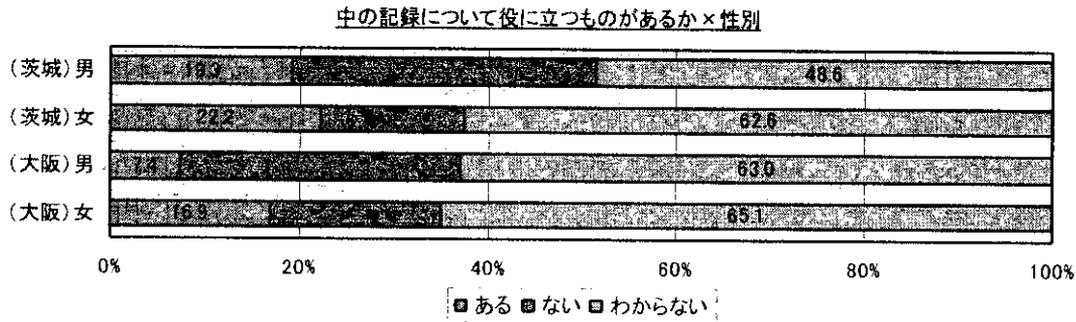
何に関心を持ったか.....

関心を持ったものでは、両地域とも「発達の記録」で女子が男子を大きく上回っていた。



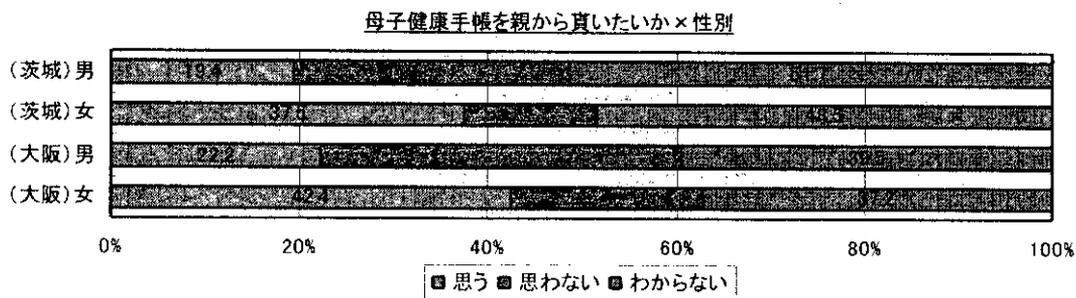
中の記録について役に立つものがあったか.....

中の記録について役に立つものがあるかという質問に対しては、小学生と同様に若干茨城地域のほうが「役に立つ」と考えていた。また男子は「役に立つものはない」と考えている生徒の割合が小学生よりもかなり増え、3割近くになっている。



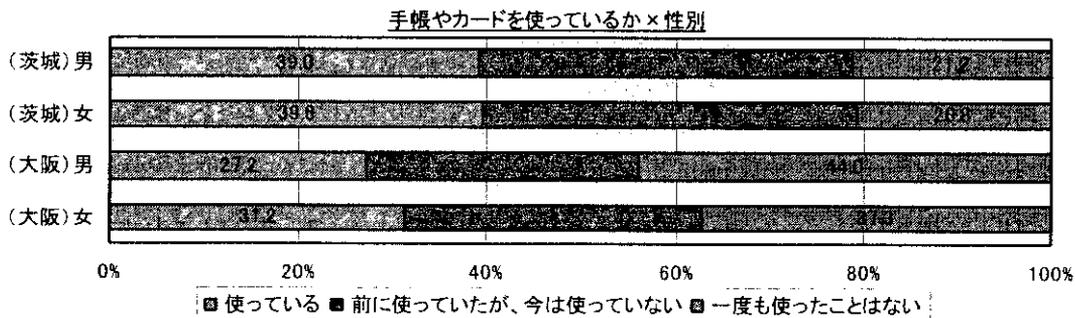
成長したら母子健康手帳を親からもらいたい.....

小学生と同様、地域差はさほどみられず、女子の方が男子よりも「もらいたい」と思う割合が強い。



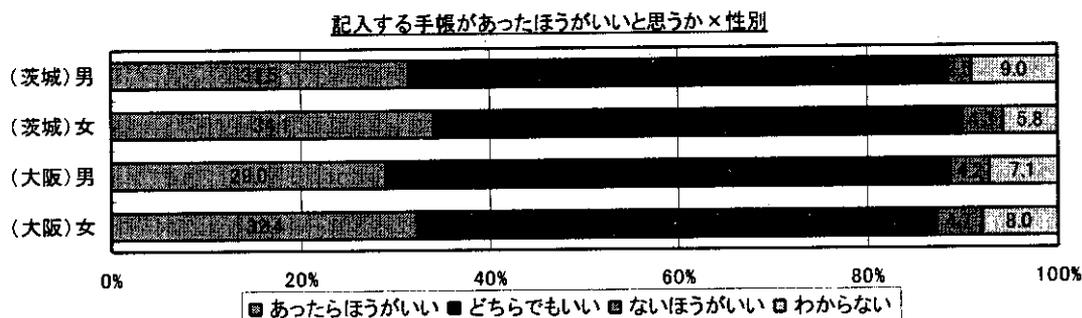
健診結果などを記入する手帳やカードを使用しているか.....

健診結果を記入する手帳やカードの必要性について、茨城地域では4割近くが現在も使っているが、大阪地域では3割程度に留まっている。また「使っている」「前に使っていた」という経験があるのは、茨城地域は8割近いのに対して、大阪地域は6割程度となっていた。



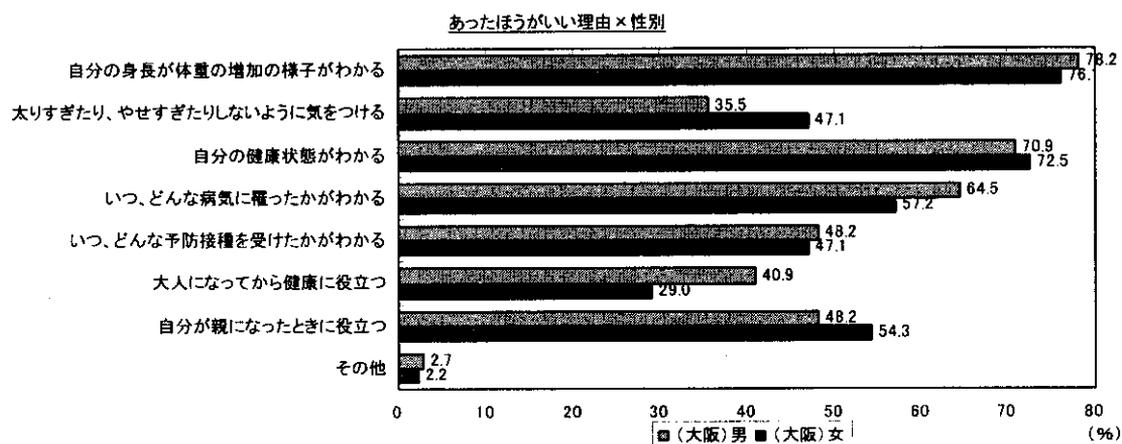
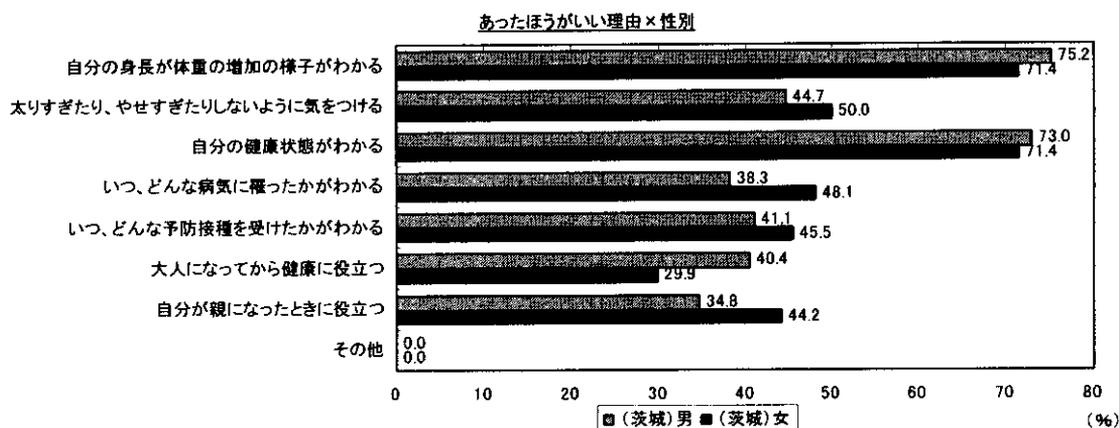
記入できる手帳があったほうがいいと思うか.....

記入できる手帳があった方がいいかについて、小学生に比べ「どちらでもいい」に割合が大きく増加し、両地域・両性別とも過半数を超えた。



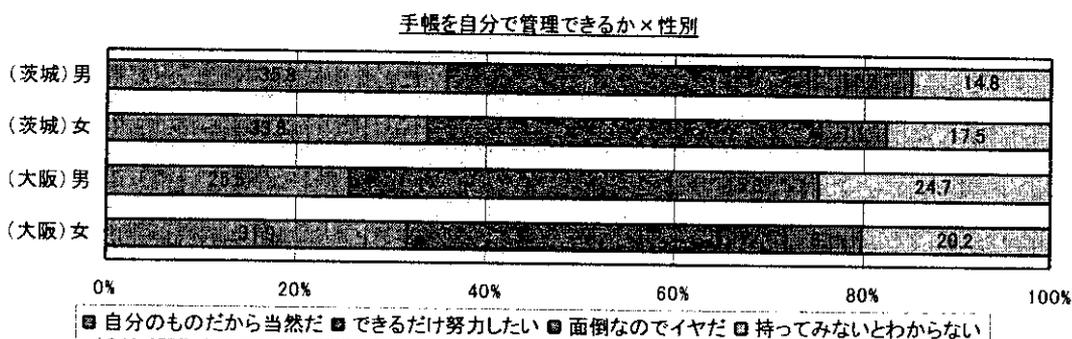
手帳があったほうがいい理由.....

あったほうがいい理由では、茨城地域が大阪に比べ「太りすぎたり、痩せすぎたりしないように気をつける」について選択が多かったのに対し、大阪地域は「いつ、どんな病気に罹ったかがわかる」「自分が親になった時に役立つ」が茨城と比して多く選択された。



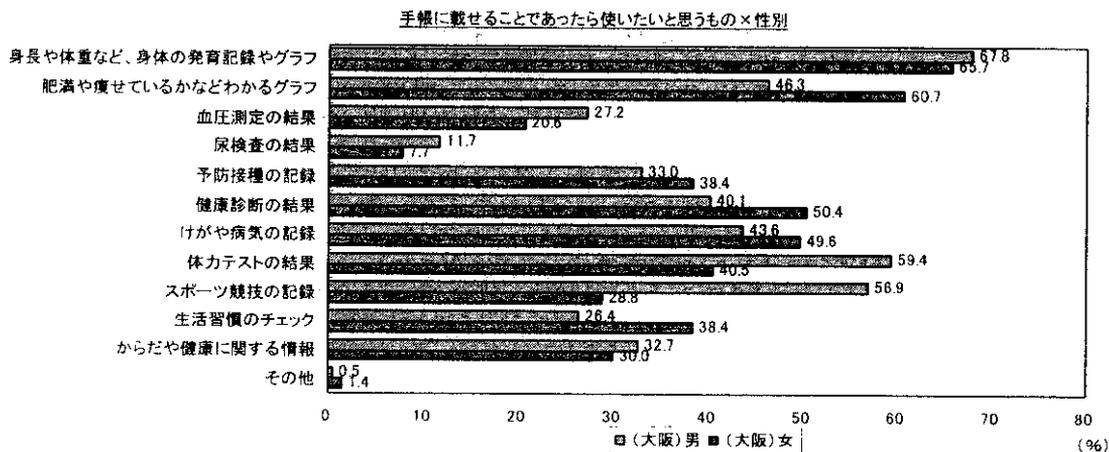
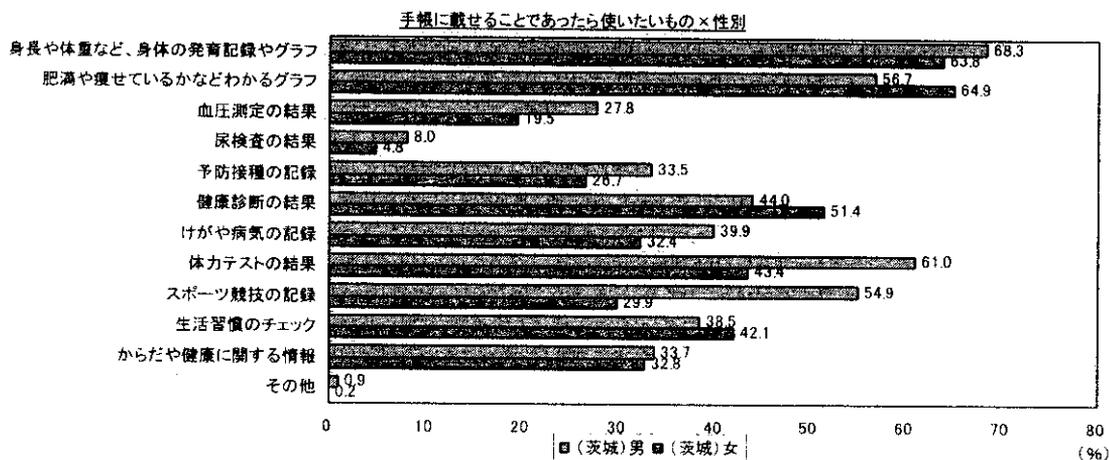
手帳を自分で管理できるか.....

手帳を自分で管理できるか質問したところ、小学生に比べて、「面倒なのでイヤだ」とする生徒の割合が増えている。また茨城地域では男女の差があまり見られない。



手帳に載せることがあったら使いたいと思うもの.....

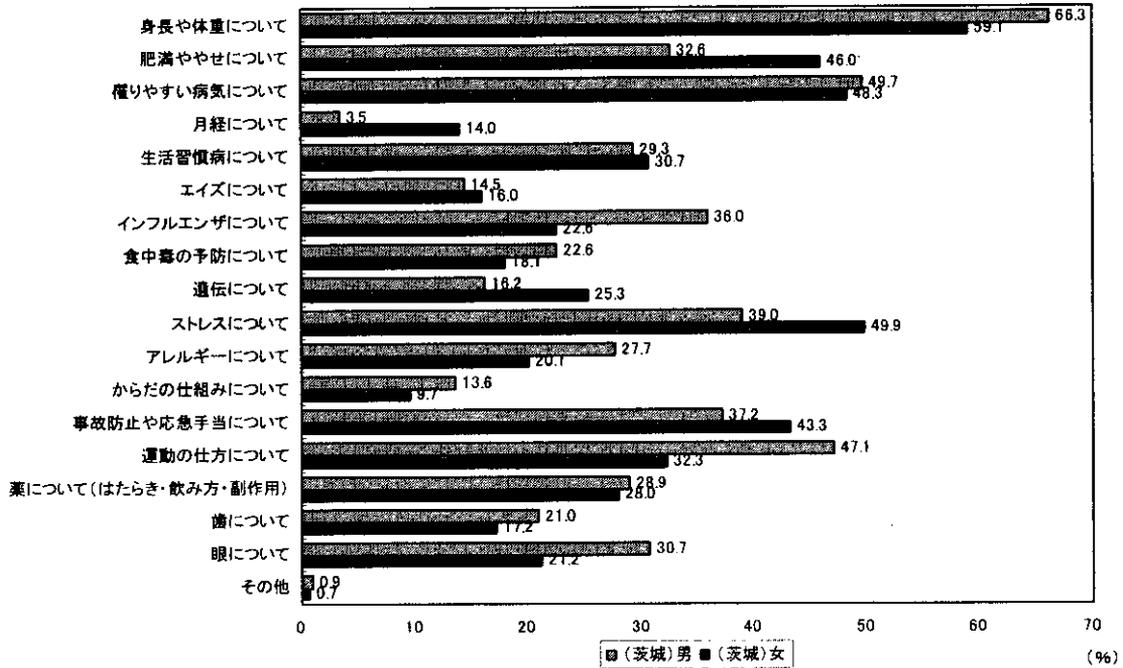
手帳に載せる内容では、小学生とほぼ同様で、両地域とも「肥満や痩せ」「健康診断の結果」「生活習慣のチェック」などの項目で、女子が男子を大きく上回った。逆に男子は「体力テストの結果」「スポーツ記録の結果」などの項目で女子を上回った。



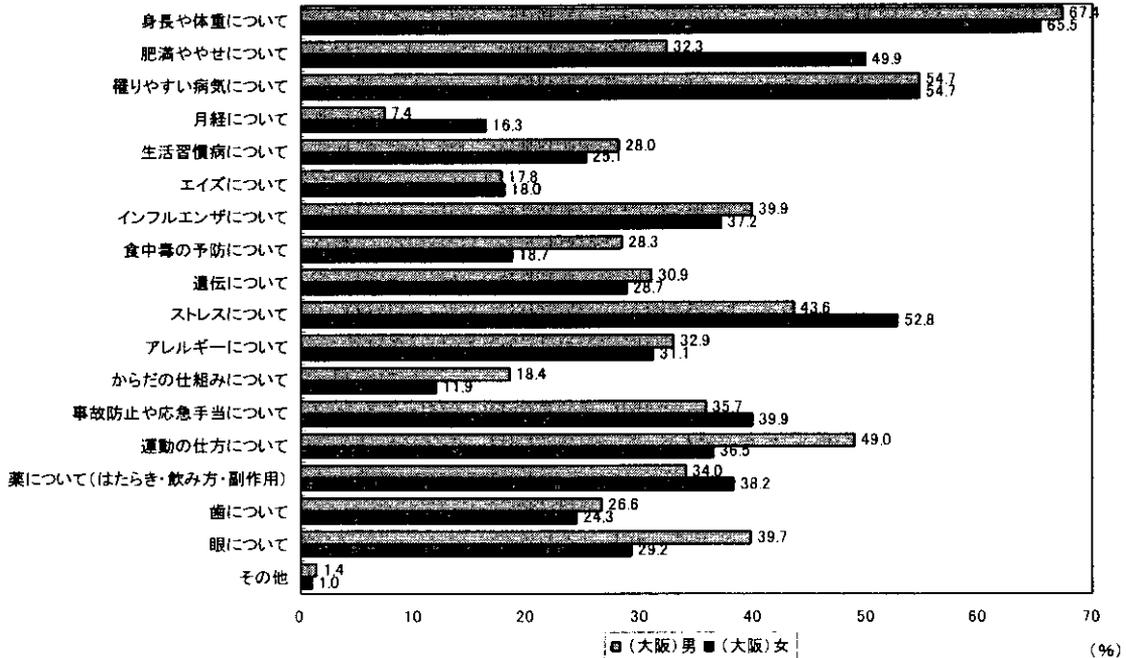
健康について知りたい情報

健康について知りたい情報では「肥満や痩せ」「月経」「ストレス」について、女子が男子を大きく上回った。逆に男子は「運動の仕方について」「眼について」で女子を大きく上回った。

健康について知りたい情報×性別

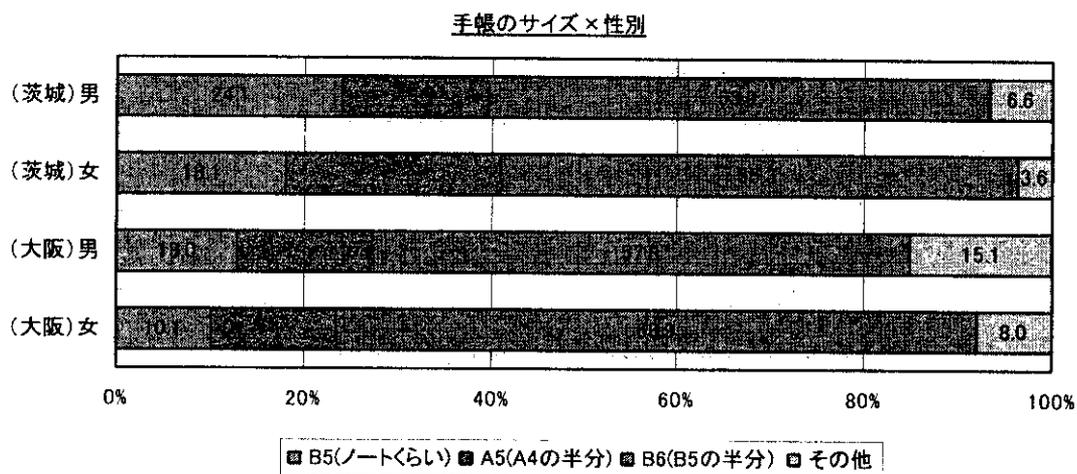


健康について知りたい情報×性別



手帳のサイズ.....

手帳のサイズについて質問したところ、小学生とほぼ同様に、過半数がB6という回答を示した。また、男子よりも女子の方がより小さいサイズを求める傾向にある。

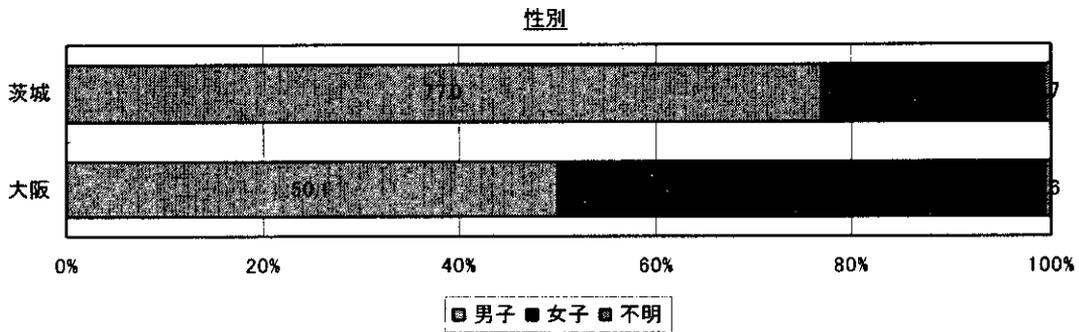
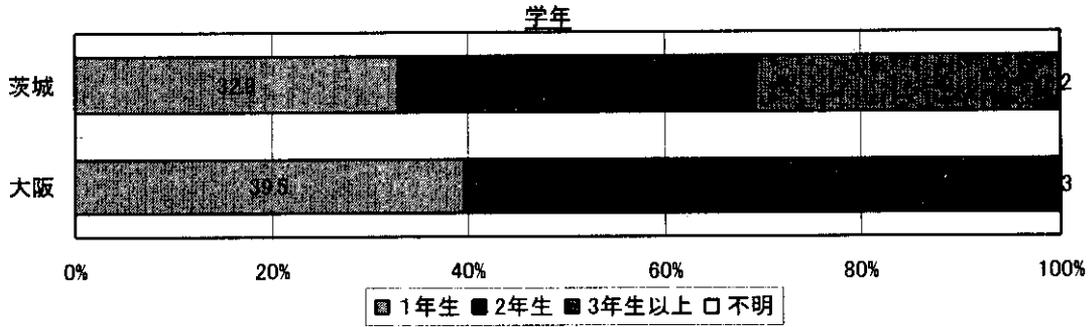


高校校対象調査

学年・性別

調査対象の基本属性は以下のとおりである。

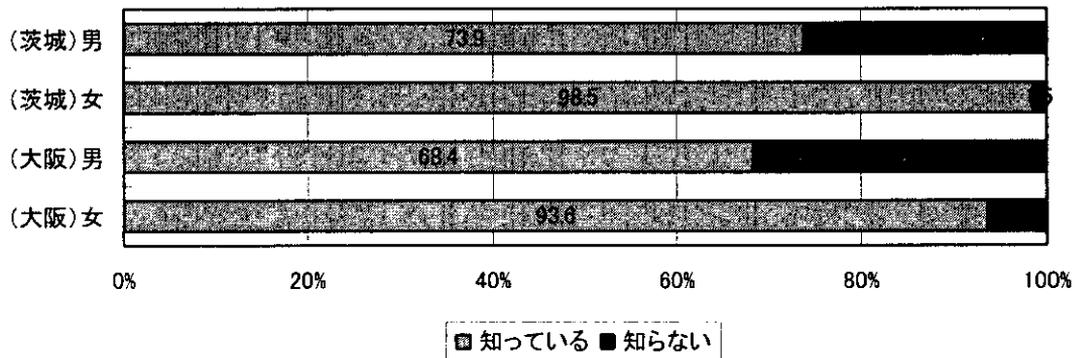
なお、茨城地域で男子が多いのは、調査対象校のうち1校が男子校だったためである。



母子健康手帳を知っているか

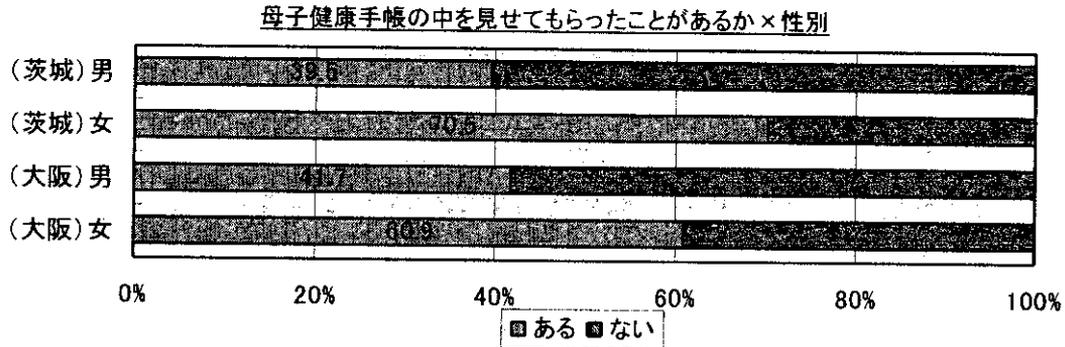
母子健康手帳を知っているか質問したところ、特に女子は9割以上の生徒が知っていると回答した。

母子健康手帳を知っているか×性別



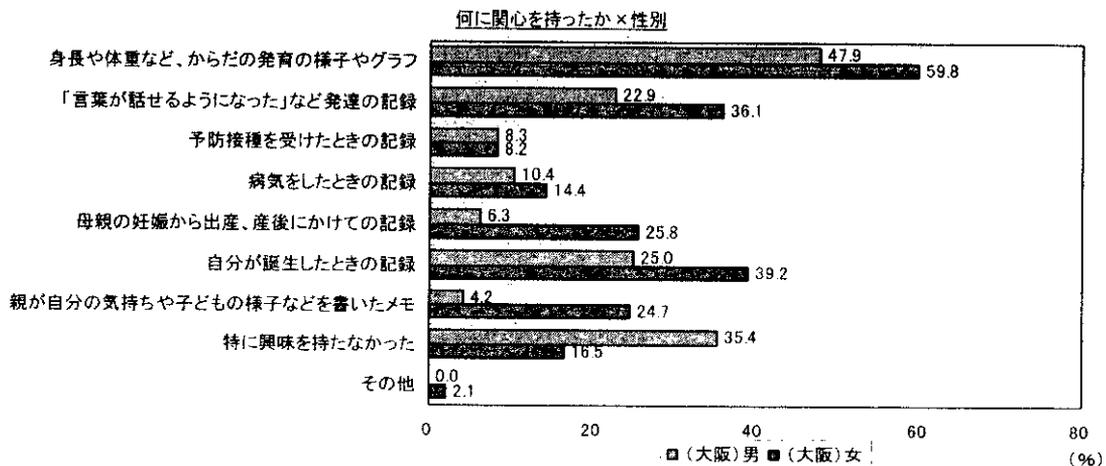
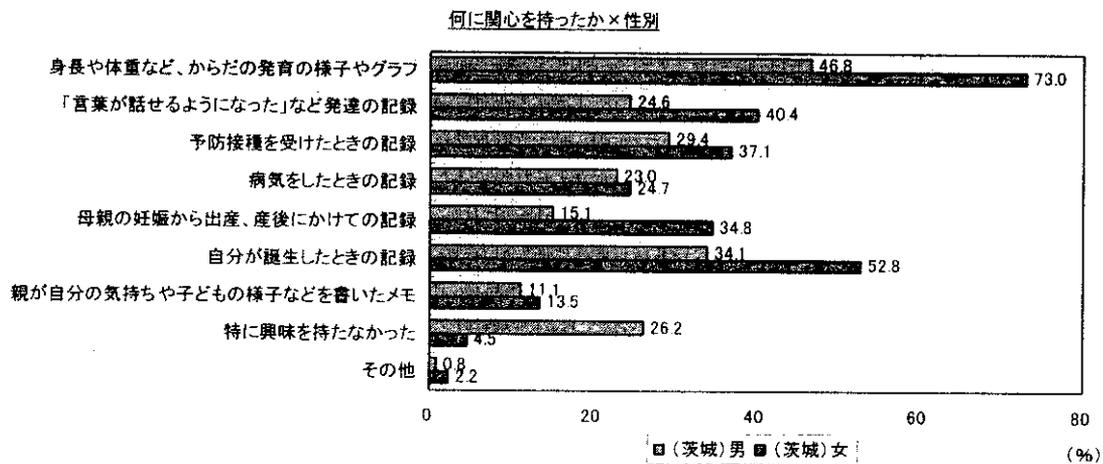
母子健康手帳の中を見せてもらったことがあるか.....

母子健康手帳の中身を見たことがあるか質問したところ、小・中学生と同様、女子の方が男子に比べ見たことがある生徒が多かった。



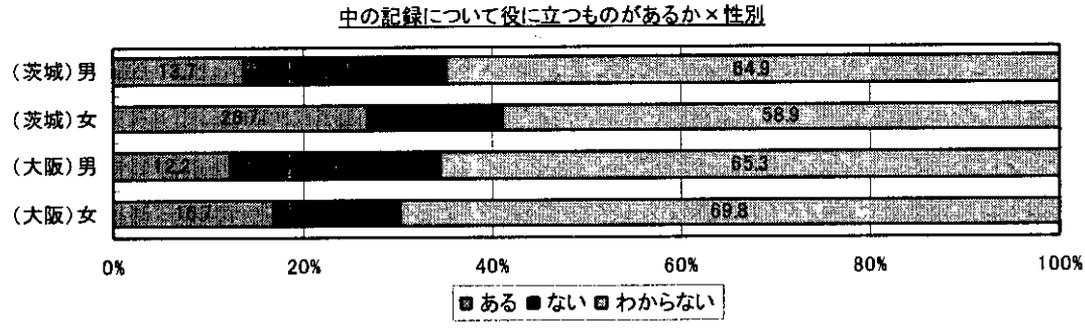
何に関心を持ったか.....

関心を持ったものでは、「特に興味を持たなかった」のみ男子が女子を上回り、他の項目は全て女子が男子を上回っている。特に「からだの発育の様子やグラフ」「発達の記録」「妊娠から出産、産後にかけての記録」「自分が誕生した時の記録」では、両地域とも男子との間に大きな差が見られる。



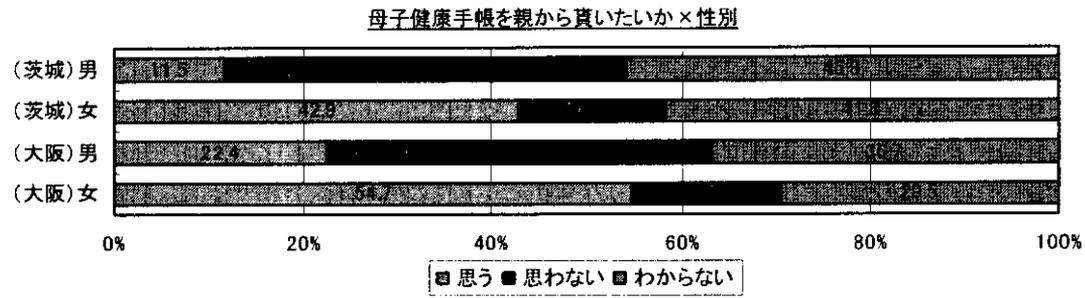
中の記録について役に立つものがあったか.....

中の記録について役に立つものがあるかという質問に対しては、全ての区分で「わからない」が過半数となっていた。



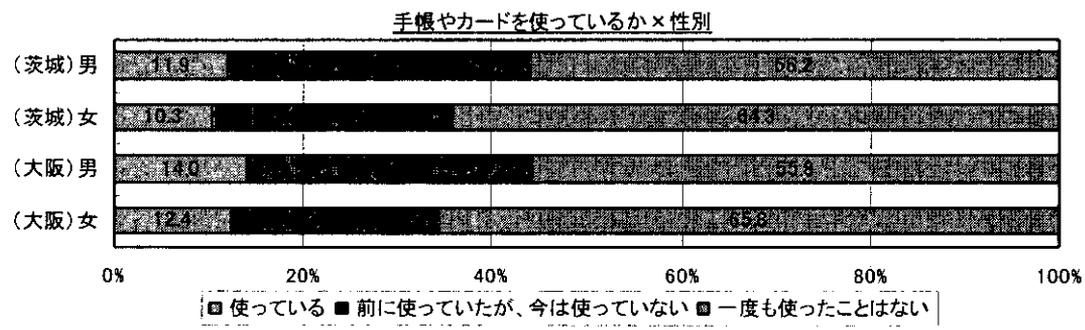
成長したら母子健康手帳を親からもらいたい.....

女子の方が男子よりも「もらいたい」と思う割合が強く、男子は「わからない」ではなく明確に「もらいたいと思わない」と回答する生徒が4割を超える。



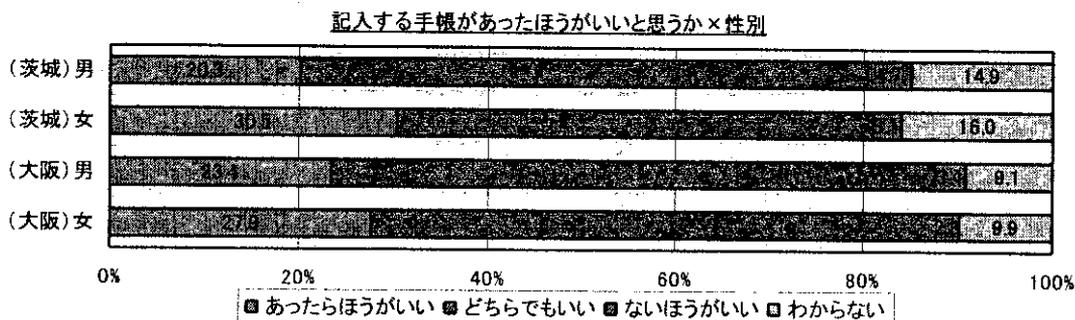
健診結果などを記入する手帳やカードを使用しているか.....

健診結果を記入する手帳やカードの必要性について、中学校ほど地域間の格差は見られない。また両地域とも、男子の方が「使っている」「前に使っていたが、今は使っていない」と使用経験があると回答した割合が高い。



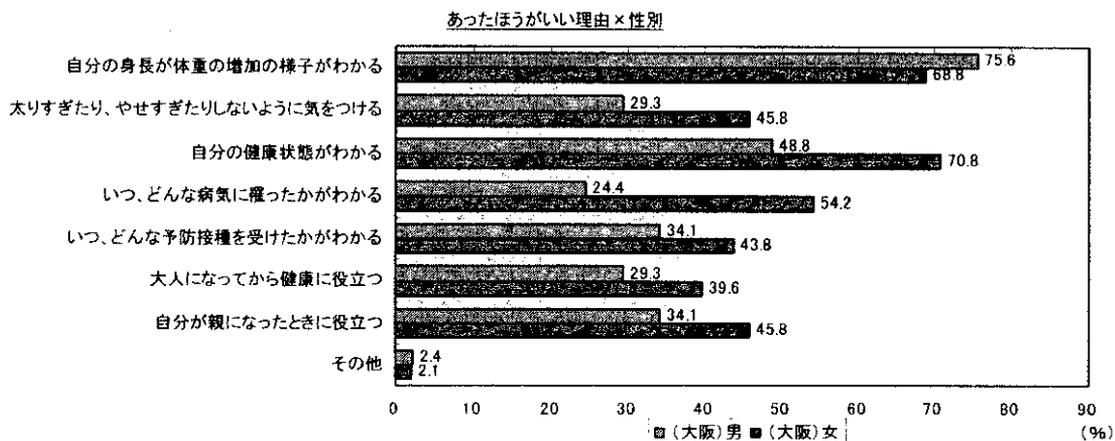
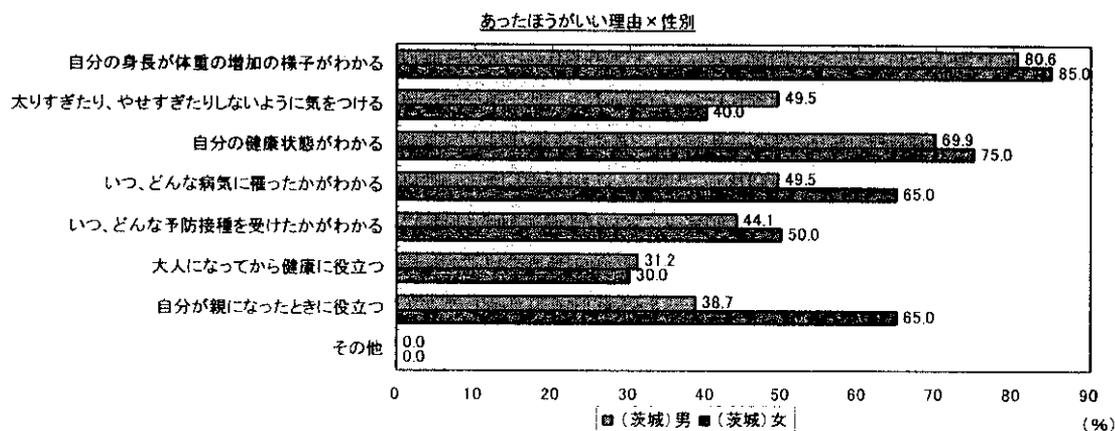
記入できる手帳があったほうが良いと思うか.....

記入できる手帳があった方が良いかについて、女子のほうが「あったほうが良い」とする割合が高いが、「どちらでも良い」とする生徒が過半数となった。



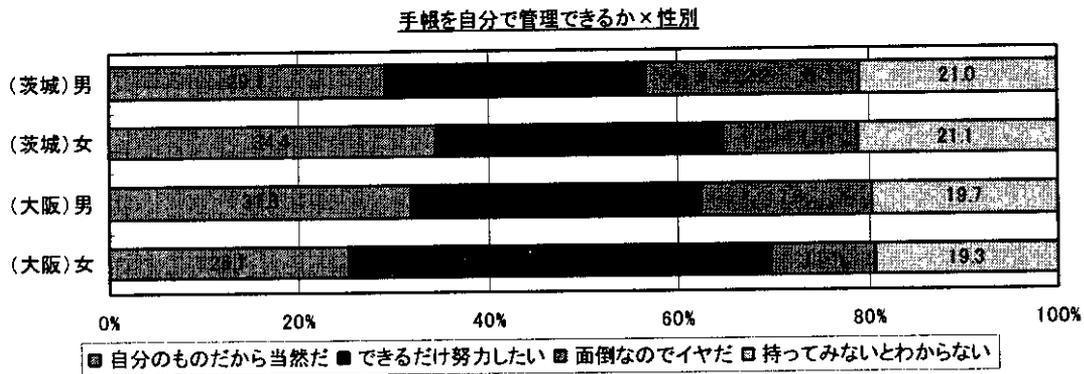
手帳があったほうが良い理由.....

あったほうが良い理由では、「どんな病気に罹ったかわかる」「自分が親になった時に役立つ」について、女子が男子を大きく上回った。



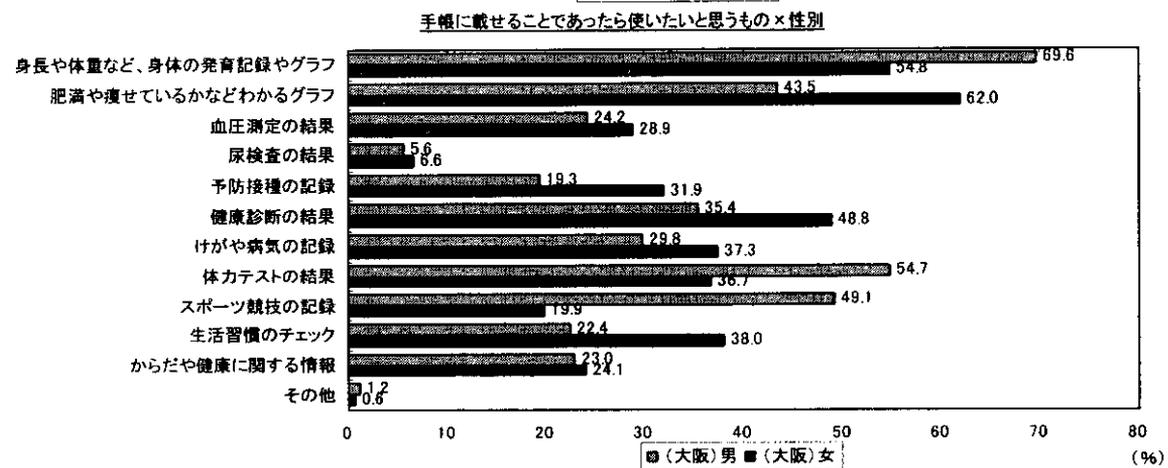
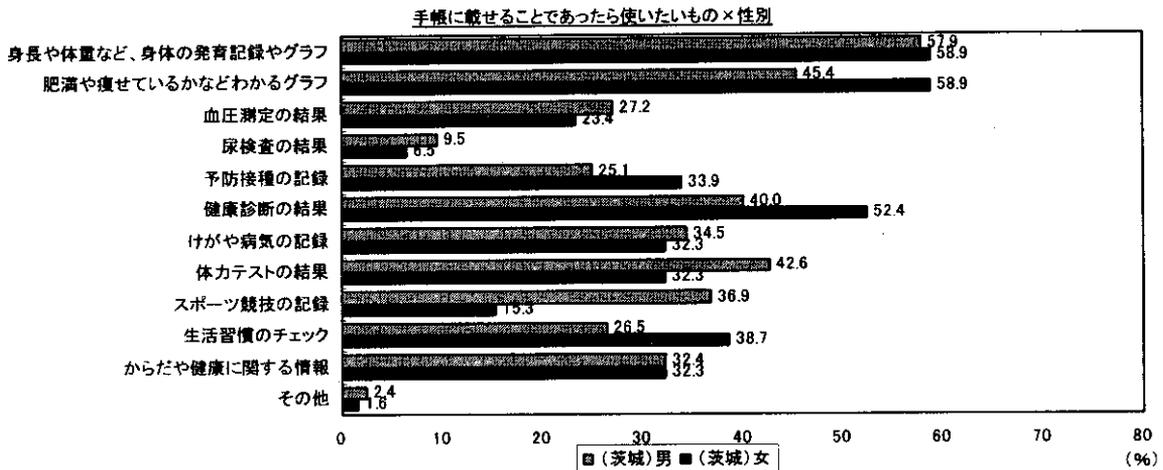
手帳を自分で管理できるか.....

手帳を自分で管理できるか質問したところ、全体的に小中よりも「面倒なのでイヤだ」「持ってみないとわからない」と選択する生徒が増えている。



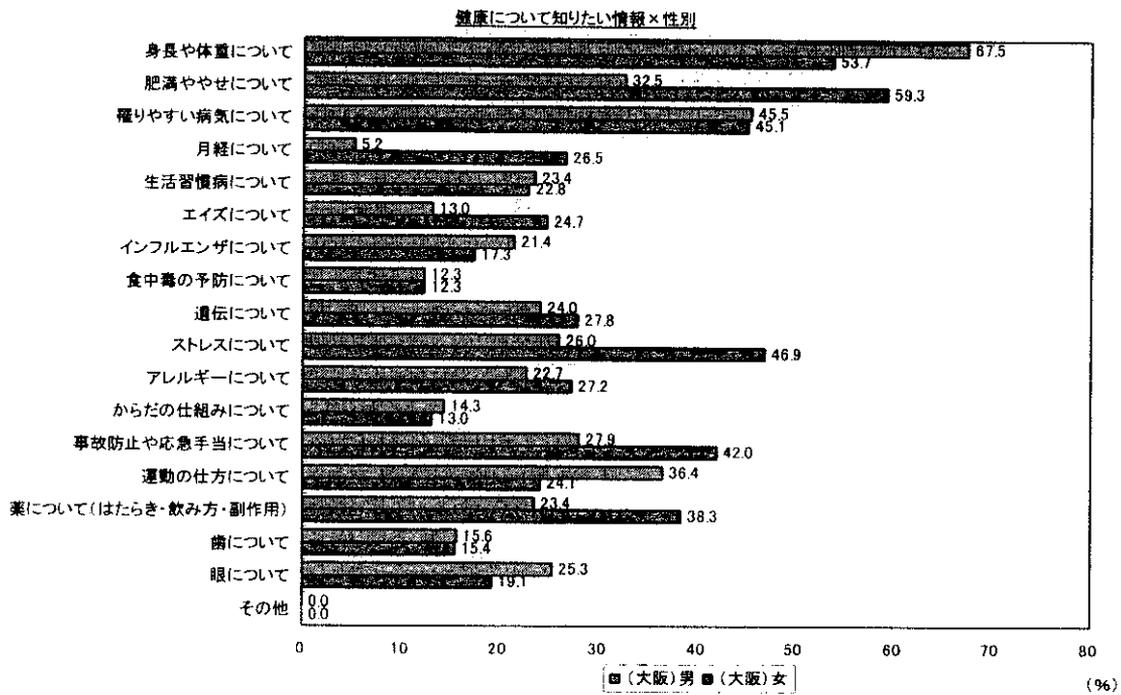
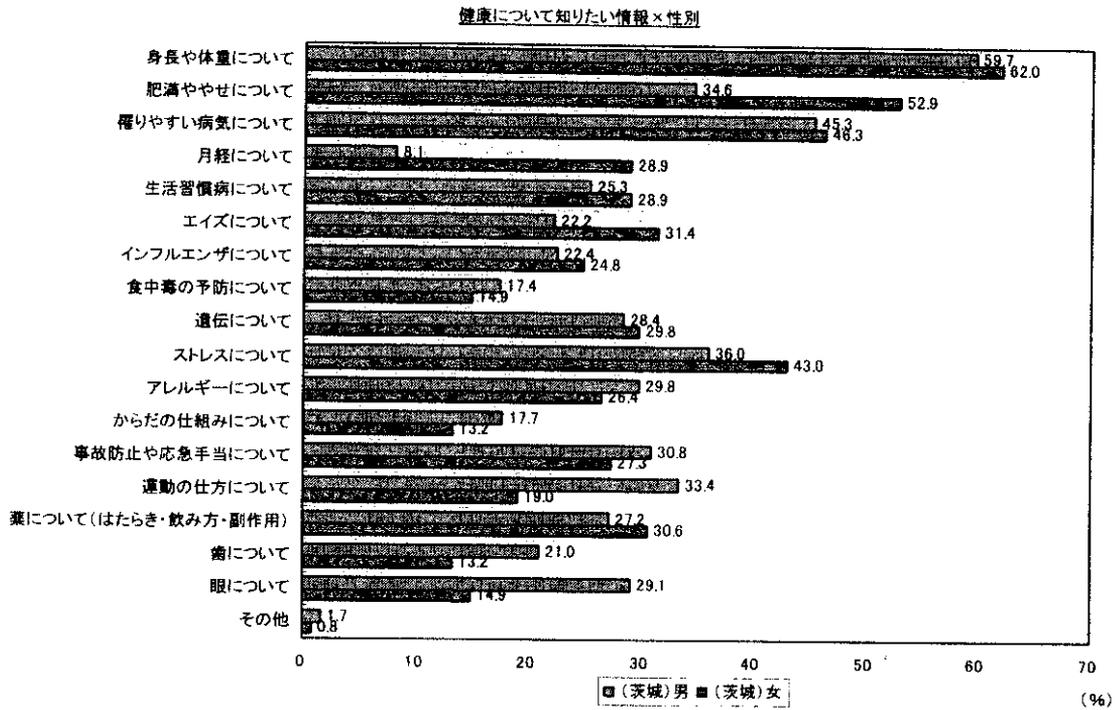
手帳に載せることがあったら使いたいと思うもの.....

手帳に載せる内容では、小中学生とほぼ同様に、両地域とも「肥満や痩せ」「健康診断の結果」「生活習慣のチェック」などの項目で、女子が男子を大きく上回った。逆に男子は「体力テストの結果」「スポーツ記録の結果」などの項目で女子を上回った。



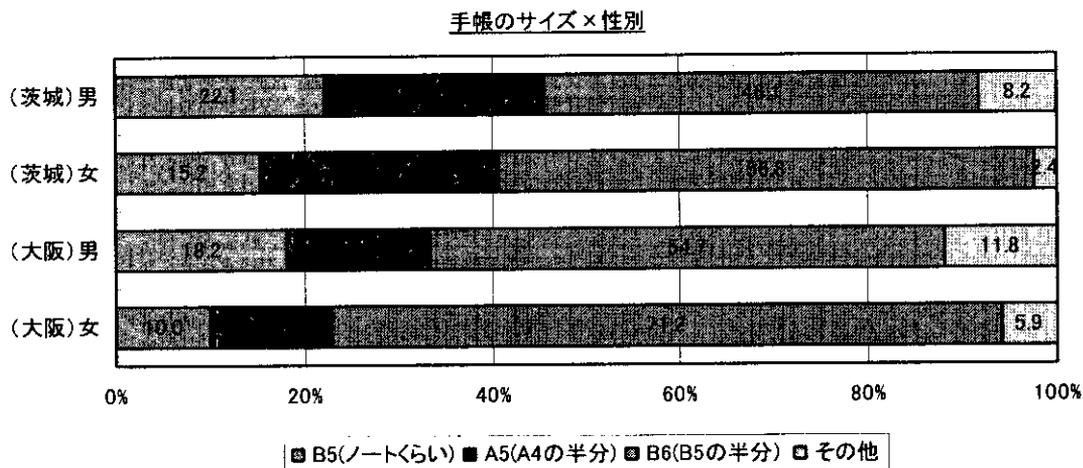
健康について知りたい情報

健康について知りたい情報では中学生と同様に、「肥満や痩せ」「月経」「ストレス」について、女子が男子を大きく上回った。逆に男子は「運動の仕方について」「眼について」で女子を大きく上回った。



手帳のサイズ.....

手帳のサイズについて質問したところ、茨城地域よりも大阪地域の方がより小さい手帳を求める傾向が見られた。特に大阪地域の女子は7割以上がB6を希望している。

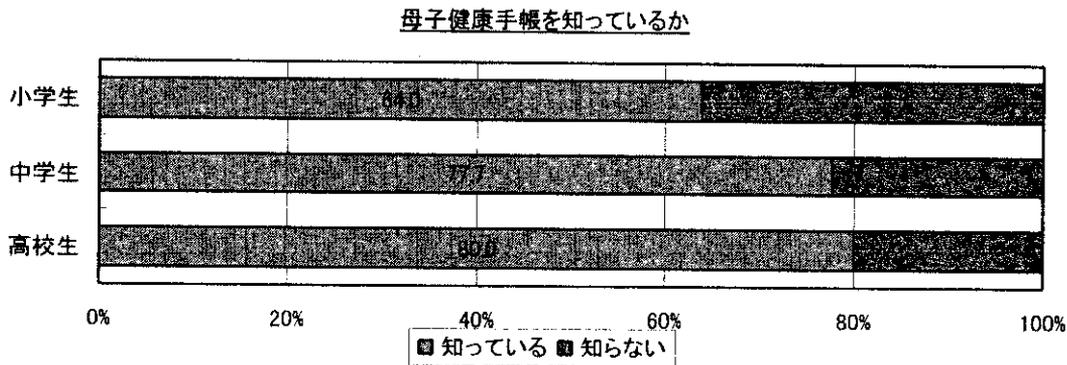


小中高別(年代別)比較

今回の調査は茨城県1町及び大阪府数市の小中高校を対象に行ったが、地域間による差・性別間による差と同時に、年代間による差が大きくみられた。本節では茨城地域・大阪地域を合計し、年代別の比較を行う。

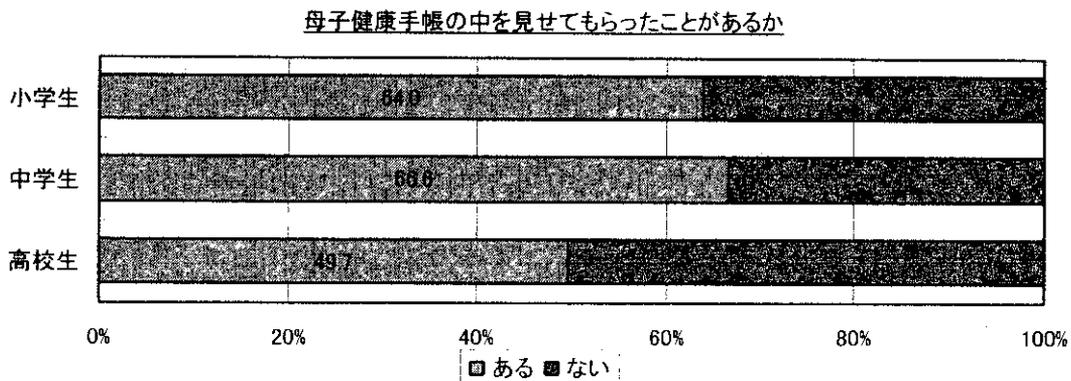
母子健康手帳を知っているか

母子健康手帳を知っているかという質問に対しては、年齢が増すにしたがって「知っている」と回答する割合が高い。



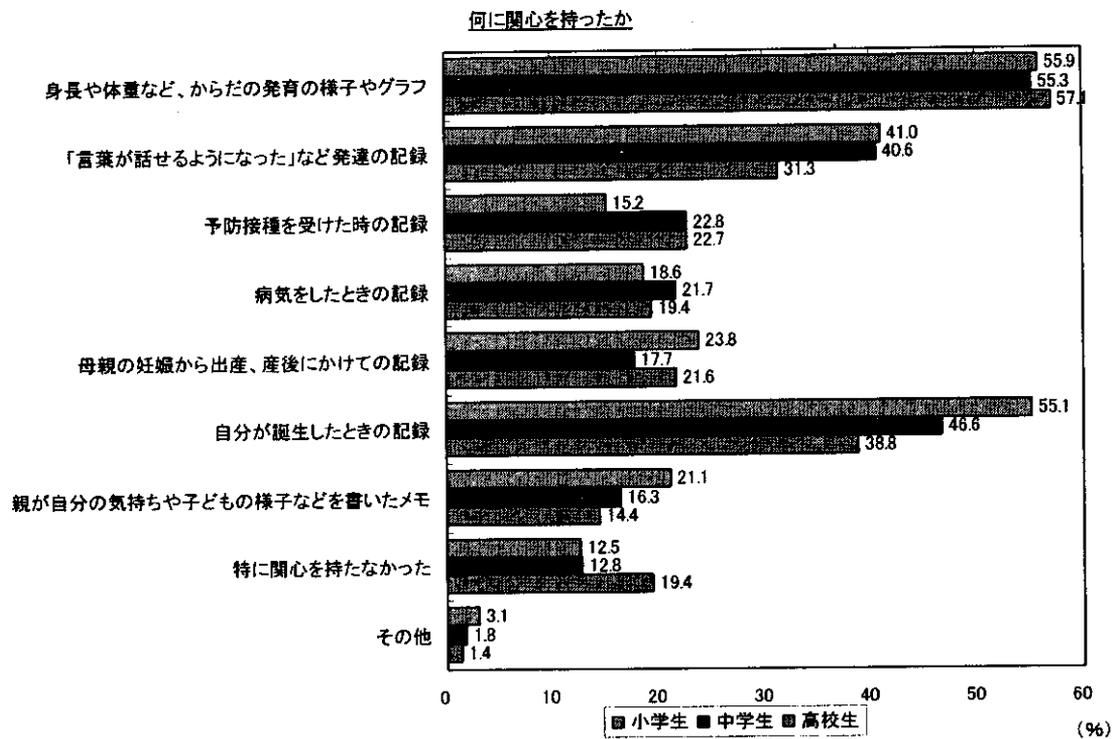
母子健康手帳の中を見せてもらったことがあるか

母子健康手帳の中を見せてもらったことがあるかという質問について、小中学校では「見せてもらったことがある」とする割合が6割を超えているが、高校生になると5割を切っている。



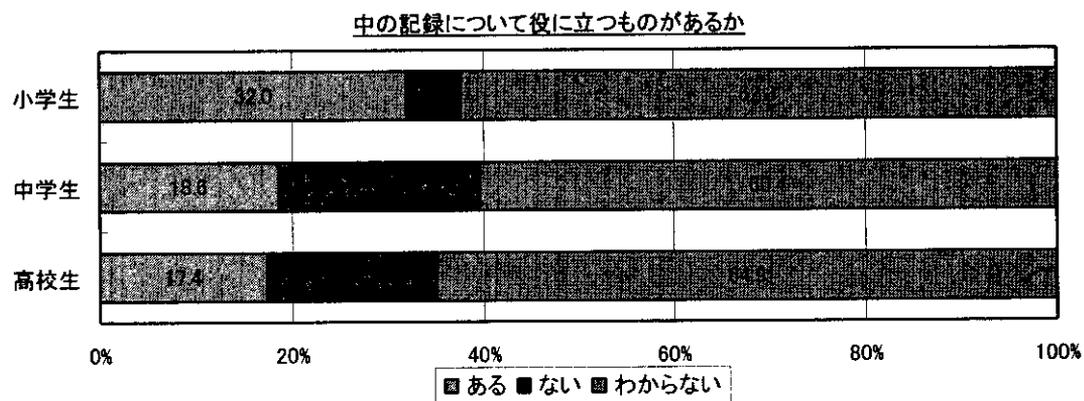
何に関心を持ったか.....

関心を持った内容として、「発達の記録」「自分が誕生した時の記録」「親が気持ちや様子を書いたメモ」などは小→中→高の年代順に数値が低くなっている。また「特に関心がない」が高校生は多く、年齢が増すにしたがって「関心がない」とする子どもが増える傾向にあることが分かる。



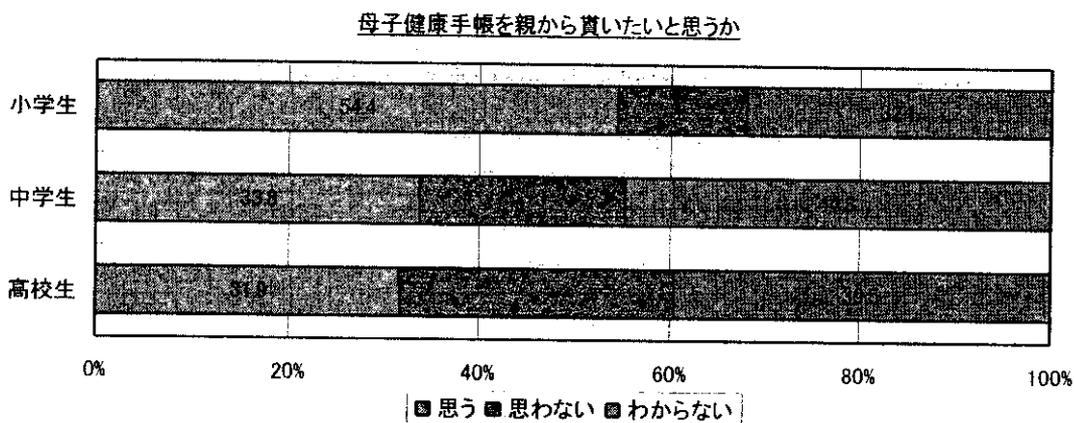
中の記録について役に立つものがあったか.....

役に立つものがあったかという質問に対しては、小学生が「ある」とした割合が3割を超えているのに対して、中高生では「ある」と回答したのは2割に届かず、小学生と中高生の間意識の差が見られる。



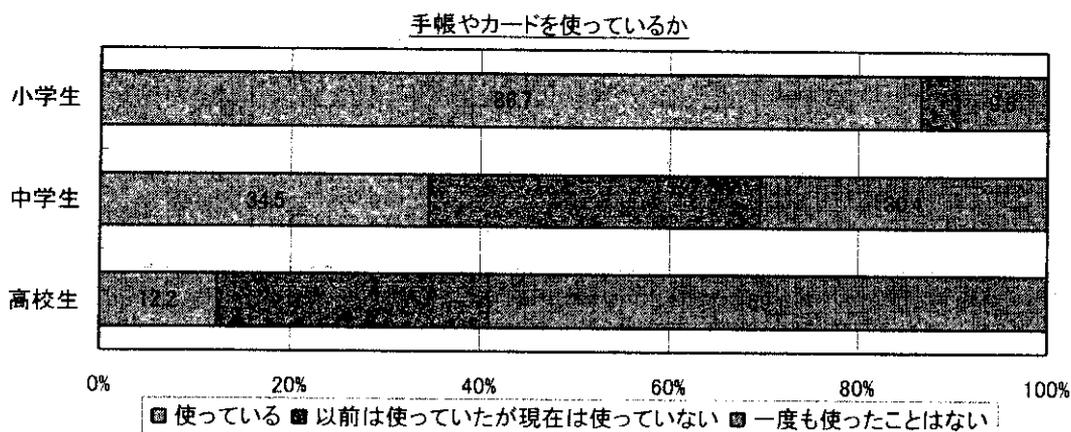
成長したら母子健康手帳を親から貰いたいのか.....

手帳を親から貰いたいのかという質問に対しても小学生は過半数がもらいたいとすることに対し、中高生は3割程度に留まり、逆に「もらいたいと思わない」が2割を超えている。



健診結果などを記入する手帳やカードを使用しているか.....

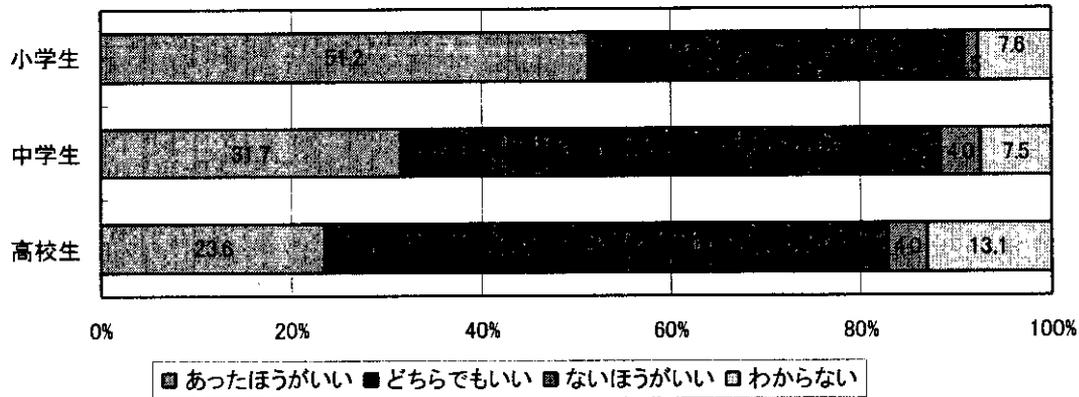
手帳やカードの記入状況については、小学生のほとんどが使用しているのに対し、中学生→高校生となるに従い、使用率は急激に低下する。特に高校生は「一度も使ったことはない」とする生徒が6割近い。手帳やカードの有無については、年代による差がはっきりと現れた。



記入できる手帳があったほうが良いと思うか.....

記入できる手帳があったほうが良いかについては、「あったほうが良い」とするのは小→中→高という順になっており、逆に「どちらでも良い」は高→中→小となっている。

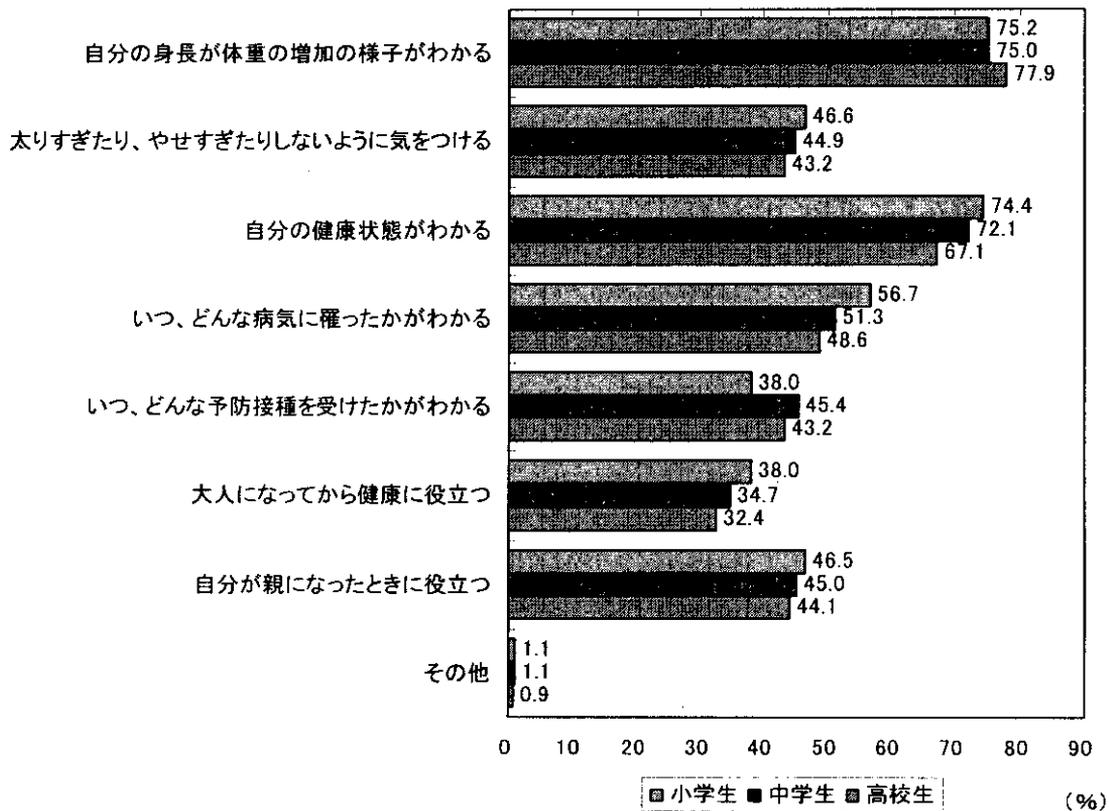
記入する手帳があったほうが良いと思うか



手帳があったほうが良い理由.....

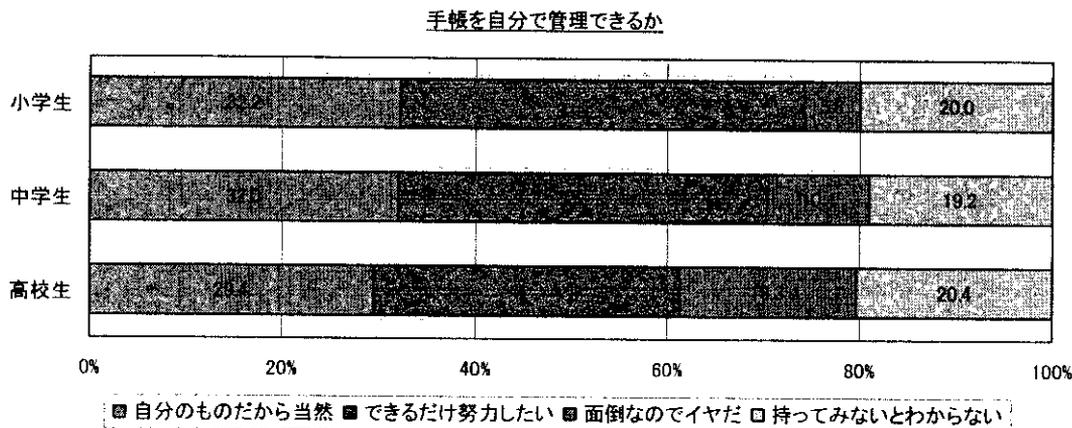
手帳があったほうが良い理由では、多くが小→中→高の順となっているが、「身長体重の増加」と「予防接種」に関しては中高生のほうが理由として選択する生徒が多い。

あったほうが良い理由



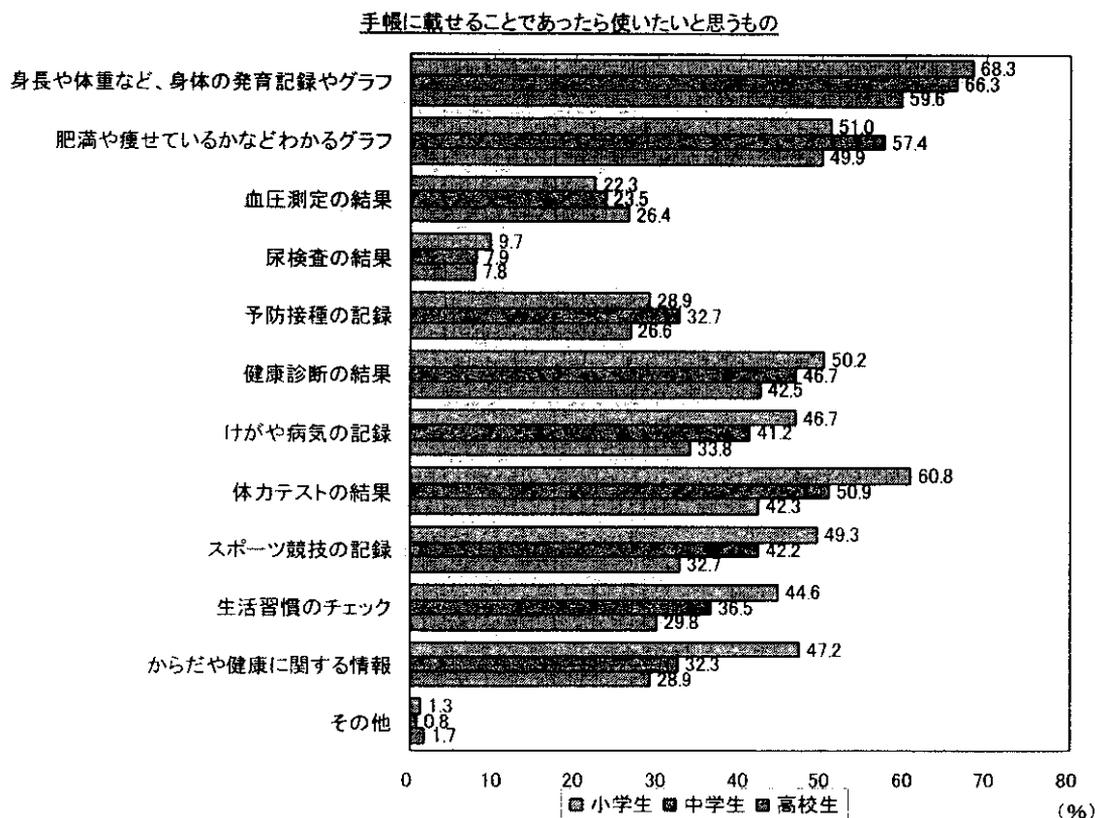
手帳を自分で管理できるか

手帳の管理に関しては「自分のものだから当然」という生徒の割合はほとんど変化していないが、年齢が増すにしたがって「できるだけ努力したい」とする割合が減少し、逆に「面倒だからイヤだ」の割合が増加している。



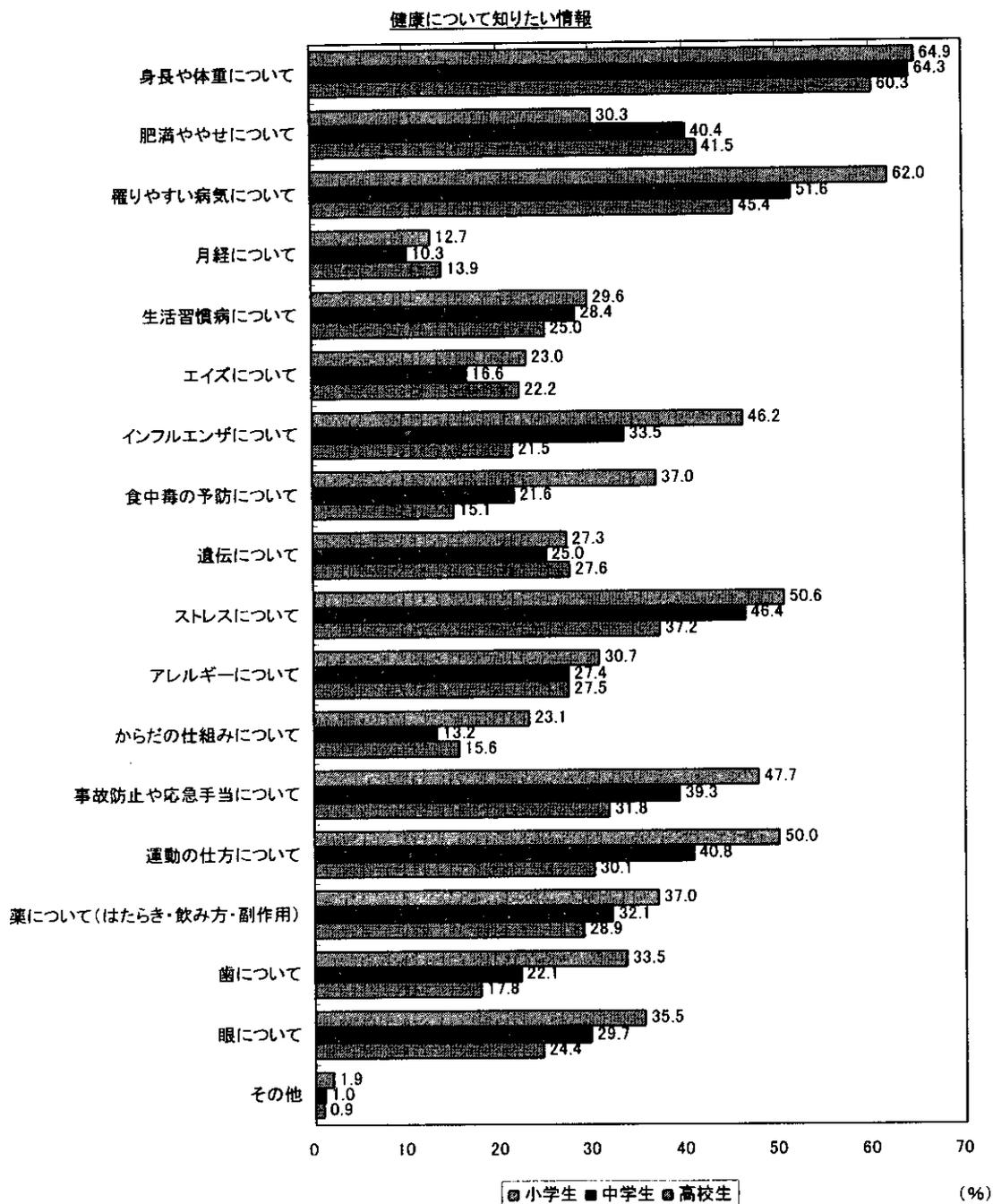
手帳に載せることがあったら使いたいと思うもの

あったら使いたいと思うものでは、ほぼ全ての項目で小→中→高の順となっているが、「肥満や痩せ」「血压」「予防接種」では、中学もしくは高校が小学生よりも高くなっている。



健康について知りたい情報

健康について知りたい情報でも、多くの項目で小→中→高の順となっているが、肥満や痩せについては、年代が増すにしたがって知りたいという生徒が増えている。



手帳のサイズ.....

手帳のサイズについては年代に関係なくB6が過半数を占めた。

